



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月9日

上場会社名 ダイキョーニシカワ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4246 URL <http://www.daikyonishikawa.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 成明  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営企画本部長 (氏名) 河崎 広 (TEL) 082-493-5610  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	106,248	△22.6	2,451	△64.6	3,123	△56.9	1,339	△72.5
2020年3月期第3四半期	137,311	2.5	6,918	△35.0	7,246	△33.6	4,871	△37.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 120百万円(△97.6%) 2020年3月期第3四半期 4,944百万円(△38.2%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2021年3月期第3四半期	18	88	—	—
2020年3月期第3四半期	68	76	68	70

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	150,971	78,504	50.0
2020年3月期	150,484	80,387	51.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 75,537百万円 2020年3月期 77,141百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2020年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00	
2021年3月期	—	13.00	—	—	—	
2021年3月期(予想)	—	—	—	17.00	30.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	150,000	△17.7	3,300	△63.3	3,600	△62.1	1,600	△67.4	22	55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、2020年11月5日に公表した予想を据え置いております。現時点では連結子会社における火災の影響等を確認中であり、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期3Q	73,896,400株	2020年3月期	73,896,400株
2021年3月期3Q	2,914,981株	2020年3月期	3,042,930株
2021年3月期3Q	70,931,918株	2020年3月期3Q	70,853,470株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(四半期連結損益計算書関係)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年12月31日）においては、2019年度から2022年度までの4年間を対象とする中期経営計画を推進する中で、新型コロナウイルス感染症拡大防止策による新たな生活様式への対応、社員の安全確保を目的とした施策等を取り入れた働き方改革、BCPの見直し等、事業活動の継続とCSRをより一層意識した施策を推進するため、計画期間を1年間延長し2019年度から2023年度までとする「中期経営計画」をスタートさせ、経営指標達成に向けた取り組みに着手いたしました。

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、新型コロナウイルス感染症の影響による第1四半期連結会計期間の減産と連結子会社における火災の影響により、売上高は前年同期と比べ31,062百万円（22.6%）減少の106,248百万円となりました。営業利益は、経費削減とメキシコの増収効果はありましたが、減産影響により、前年同期と比べ4,467百万円（64.6%）減少の2,451百万円となりました。経常利益は、前年同期と比べ4,123百万円（56.9%）減少の3,123百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期と比べ3,532百万円（72.5%）減少の1,339百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### （日本）

日本では、新型コロナウイルス感染症の影響による第1四半期連結会計期間の減産と連結子会社における火災の影響により、売上高は前年同期と比べ33,976百万円（29.5%）減少の81,345百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、工程改善などの原価低減、人件費抑制及び固定費削減等に取り組みましたが、第1四半期連結会計期間の減収影響等により、前年同期と比べ5,127百万円（85.7%）減少の857百万円となりました。

#### （中国・韓国）

中国・韓国では、中国における日本向けの売上減により、売上高は前年同期と比べ1,926百万円（27.1%）減少の5,182百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、中国子会社における合理化推進の効果はありましたが減収影響等により、前年同期と比べ160百万円（35.4%）減少の292百万円となりました。

#### （アセアン）

アセアンでは、新型コロナウイルス感染症の影響による主要取引先の減産により、売上高は前年同期と比べ5,044百万円（41.5%）減少の7,110百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、タイ子会社における工程改善などの原価低減効果はありましたが減産影響等により、前年同期と比べ1,150百万円（88.0%）減少の156百万円となりました。

#### （中米・北米）

中米・北米では、メキシコにおける主要取引先の増産により、売上高は前年同期と比べ4,458百万円（37.0%）増加の16,503百万円となりました。セグメント利益は、メキシコ子会社での増産効果等により、966百万円（前年同期は290百万円のセグメント損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ486百万円（0.3%）増加し、150,971百万円となりました。主な要因は、商品及び製品が減少した一方で、有形固定資産が増加したことによるものであります。

負債は、前期末に比べ2,370百万円（3.4%）増加し、72,466百万円となりました。主な要因は、

長期借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、前期末に比べ1,883百万円(2.3%)減少し、78,504百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が減少したことによるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	32,529	33,148
受取手形及び売掛金	29,717	29,061
電子記録債権	3,339	3,157
商品及び製品	4,170	1,601
仕掛品	1,216	1,635
原材料及び貯蔵品	4,178	4,124
未収入金	252	90
その他	1,737	1,242
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	77,137	74,059
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,125	19,323
機械装置及び運搬具（純額）	14,936	14,197
工具、器具及び備品（純額）	2,826	2,564
土地	12,425	12,368
リース資産（純額）	5,890	5,254
建設仮勘定	12,141	17,470
有形固定資産合計	68,346	71,179
無形固定資産	767	739
投資その他の資産		
投資有価証券	1,765	2,210
長期貸付金	389	129
繰延税金資産	1,664	1,513
その他	809	1,273
貸倒引当金	△396	△133
投資その他の資産合計	4,233	4,993
固定資産合計	73,347	76,912
資産合計	150,484	150,971

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,579	24,015
短期借入金	1,757	1,677
1年内返済予定の長期借入金	2,912	2,930
リース債務	3,344	3,134
未払金	5,235	4,103
未払費用	547	818
未払法人税等	848	198
賞与引当金	1,945	1,027
製品保証引当金	1,482	1,290
環境対策引当金	482	945
災害損失引当金	15	15
設備関係支払手形	318	89
その他	2,537	1,945
流動負債合計	47,007	42,192
固定負債		
長期借入金	17,658	24,794
リース債務	2,089	1,825
退職給付に係る負債	2,891	2,919
役員退職慰労引当金	13	14
株式報酬引当金	—	6
資産除去債務	151	151
繰延税金負債	123	420
その他	161	142
固定負債合計	23,089	30,274
負債合計	70,096	72,466
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,426	5,426
資本剰余金	10,835	10,721
利益剰余金	62,992	62,345
自己株式	△4,415	△4,229
株主資本合計	74,838	74,263
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△172	△111
為替換算調整勘定	2,694	1,440
退職給付に係る調整累計額	△219	△54
その他の包括利益累計額合計	2,302	1,273
新株予約権	89	—
非支配株主持分	3,156	2,966
純資産合計	80,387	78,504
負債純資産合計	150,484	150,971

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	137,311	106,248
売上原価	123,416	※ 97,335
売上総利益	13,895	8,913
販売費及び一般管理費	6,977	※ 6,462
営業利益	6,918	2,451
営業外収益		
受取利息	114	90
受取配当金	25	14
貸倒引当金戻入額	131	262
持分法による投資利益	266	378
その他	135	267
営業外収益合計	672	1,014
営業外費用		
支払利息	299	222
為替差損	21	100
その他	23	19
営業外費用合計	344	342
経常利益	7,246	3,123
特別利益		
受取保険金	—	419
雇用調整助成金	—	※ 115
新株予約権戻入益	—	42
固定資産売却益	4	33
特別利益合計	4	611
特別損失		
環境対策引当金繰入額	436	630
新型コロナウイルス感染症による損失	—	※ 467
固定資産除売却損	60	13
本社移転費用	65	—
災害による損失	—	621
特別損失合計	562	1,733
税金等調整前四半期純利益	6,689	2,002
法人税等	1,551	790
四半期純利益	5,137	1,211
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	265	△127
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,871	1,339

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	5,137	1,211
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△148	60
為替換算調整勘定	△246	△1,318
退職給付に係る調整額	264	166
持分法適用会社に対する持分相当額	△62	0
その他の包括利益合計	△193	△1,091
四半期包括利益	4,944	120
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,750	310
非支配株主に係る四半期包括利益	193	△189

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益または税引前四半期純損失に法定実効税率を乗じた金額に、繰延税金資産の回収可能性を考慮しております。

(四半期連結損益計算書関係)

※ 新型コロナウイルス感染症に関する事項

新型コロナウイルス感染症に対する政府・自治体からの休業要請に伴い発生した固定費等467百万円を「新型コロナウイルス感染症による損失」として特別損失に計上しております。また、休業を実施したことにより支給した休業手当等について雇用調整助成金の特例措置の適用を受けた金額745百万円のうち、特別損失に対応した金額115百万円については特別利益に計上し、629百万円については販売費及び一般管理費並びに当期製造費用から控除しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国・韓国	アセアン	中米・北米	
売上高					
外部顧客への売上高	110,273	4,606	10,433	11,998	137,311
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,047	2,503	1,720	47	9,319
計	115,321	7,109	12,154	12,045	146,631
セグメント利益又は損失(△)	5,985	452	1,307	△290	7,454

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,454
セグメント間取引消去	△536
四半期連結損益計算書の営業利益	6,918

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国・韓国	アセアン	中米・北米	
売上高					
外部顧客への売上高	79,860	3,861	6,027	16,499	106,248
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,484	1,321	1,082	4	3,893
計	81,345	5,182	7,110	16,503	110,142
セグメント利益	857	292	156	966	2,273

2 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,273
セグメント間取引消去	177
四半期連結損益計算書の営業利益	2,451